

* * イ カ ナ ゴ 情 報 No.1 * *

コウナゴ初漁期はまもなく4月中旬～下旬か

—西島牧沖の漁期前調査結果—

中央水産試験場資源管理部
後志地区水産技術普及指導所岩内支所

調査の概要

平成28年4月13日の夜7～9時に、西島牧海域においてコウナゴ分布調査を行いました。植車沖から豊永沖の5つの調査点で、集魚灯に集まったコウナゴをたも網で採集しました。強風のため、白糸岬沖での調査は実施できませんでした。

なお、この調査は第八喜久丸の中山雄一さん、島牧漁協および島牧村役場の方々と共同で実施しました。調査にご協力いただいた方々にお礼申し上げます。

全調査点でコウナゴを採集

調査は雨天の中で行われました。表面水温は7.9～9.1℃（平均8.7℃）で、前年（平均8.9℃）よりも少し低めでした。コウナゴは5つの調査点すべてで採集され、千走沖で数千尾と最も多く採集されました。

主な体長は11～14mm（小型群）と19～22mm（大型群）の2群

採集したコウナゴの大きさを測定した結果が下図です。体長は2群に分かれており、大きい群は主に体長19～22mmで漁獲適正サイズ(22-23mm)に達しつつあります。小さい群は主に体長11～14mmで、1日に約0.7mmずつ大きくなるとすると、12～17日後の4月25～30日には漁獲適正サイズに成長すると予測されます。したがって、大型群を対象にした操業はまもなく可能で、4月下旬には小型

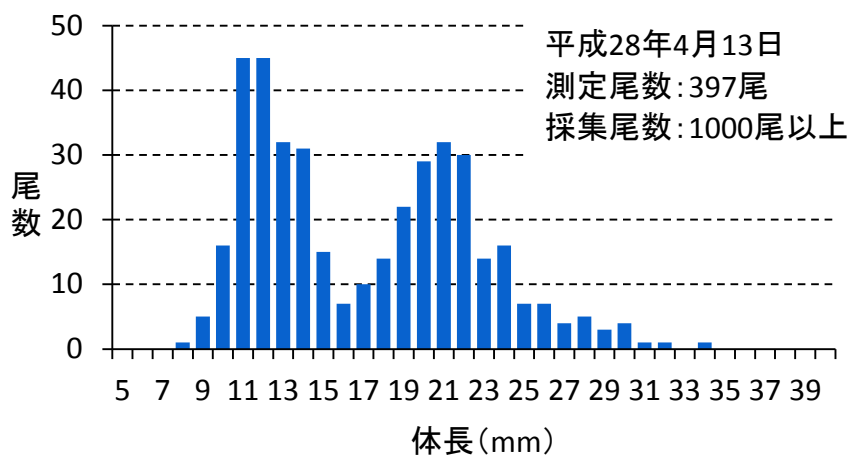


図 コウナゴの大きさ

群も加わり、本格的な漁期になる見通しです。近々、分布状況を確認していただければと思います。

第2報は、初漁期の漁獲物標本の測定結果についてお知らせする予定です。

お問い合わせ

中央水試資源管理部0135-23-8707

水産指導所岩内支所0135-62-0087